モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団
The Maureen and Mike Mansfield Foundation

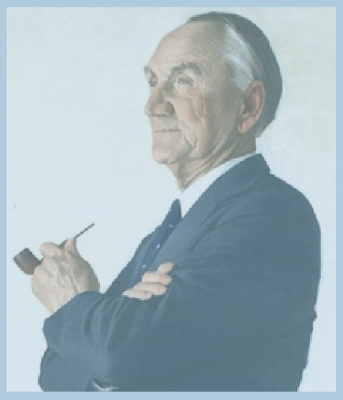
トランスレーショナルリサーチを米国で学ぶ

マンスフィールド PhRMA研究者 プログラム2024

参加者募集

モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団は、日本の医薬品開発に携わる若手研究者を対象に、グローバルに活躍する人材育成を目的とした米国研修プログラム「マンスフィールド―PhRMA研究者プログラム」の第10期参加者を募集します。本プログラムは、医薬品開発に携わる日本の若手研究者8名を米国に2週間派遣し、米国におけるトランスレーショナルリサーチ、保健医療政策、医薬品研究開発、レギュラトリーサイエンスについて学ぶ機会を提供しま す。参加者は研修中、ワシントンＤＣ・フィラデルフィア・ボストンにおいて、米国政府の医療政策関連部署・シン クタンク・民間製薬会社・大学等の関係者と会合を行い、基礎研究から臨床開発/製品化までの創薬の過程において各アクターがどのように連携しているか理解を深め、米国の医療エコシステムの実情を幅広く学びます。

※本プログラムは米国研究製薬工業協会（PhRMA）の支援を受けて、2013 年より「ヤング・サイエンティスト・プログラム」の一環として実施されています。



対　象

日本の国公立機関、国公私立大学等の医療・医薬品関係の研究機関、付属機関、教育機関等に在籍する若手研究者で、医療分野の研究開発、研究倫理、公共政策等の分野に携わる者、または今後携わることに強い関心を持つ方。
＊出向を含めて民間企業の研究機関等に所属されている方は、募集対象外となります。

応募資格

日本国籍を持つ方
- 医学・自然科学分野等において修士号、博士号を有する方。もしくはそれと同等の経験を有する方。
- 上記分野での一定の研究業績を有し、研究職位にある方。
- 英語でのコミュニケーション（会合への積極的参加）が可能な方。
- 米国研修プログラム終了後にも、マンスフィールド財団が設定する各種会合に継続的に参加し、関係者間 のネットワークを広げることに強い関心を持つ方。
- 日本の医療や創薬の発展に貢献する強い意志を持ち、プログラムで得た知見や経験を幅広く共有する意欲のある方。

成果発表

帰国後、新たに学んだことについて、日・英のレポートにまとめていただきます。

研修期間

2024年9月8日（日）～9月20日（金）（9月22日（日）帰国）

費　用

マンスフィールド財団による往復航空券、宿泊費、米国内交通費、食事手当の支給。
＊注意事項：参加期間中の労災補償については各所属先の責任、ESTA や海外渡航に関わる 保険加入については自己負担となります。

選考方法

厳密な書類審査の上、面接を実施。書類審査通過者にのみ、おって面接日程を連絡します。

応募方法

規定の応募書式に必要事項を記入し、下記「マンスフィールド―PhRMA 研究者プログラム」事務局に必ず電子 メール添付の形で送付のこと。 応募書式は財団ホームページ（https://mansfieldfdn.org/jp/programs/mansfield-phrma-program/）からダウン ロード可能。

応募締切

2024年4月7 日（日）日本時間24時必着

モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団は、米国の非営利団体です。日米間や米国とアジア諸国間の理解を深め、関係促進をミッションに掲げ、公共政策に影響を与える重要課題の研究および交流プログラムの運営をしています。

当プログラムの詳細および弊財団については、右記よりご覧ください。➤➤➤https://mansfieldfdn.org/jp/　TEL: 03-5413-5885　Email: tokyoinfo@mansfieldfdn.org

■お問い合わせ先：「マンスフィールド―PhRMA 研究者プログラム」事務局」モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団 東京事務所 〒106-0032 東京都港区六本木5-11-6 国際文化会館1階